

教科の年間指導計画

学年	3 学年		教科目標			
教科	数 学		数学的活動を通して、事象に興味関心を持ち、事象を数理的に考察し表現する力を育てる。			
月	週	単元	小単元・項目	時数	学 習 活 動	評価方法
4	3	1	多項式	8	目的に応じて計算したり式を変形したりする能力を一層のばすとともに活用できる。	発表・授業態度 授業ノート 小テスト 提出物
			①多項式の計算		式の展開のうち、よく使われるものを乗法公式として導き、それを用いて式の展開ができるようにする。	
5	4		②因数分解	7	公式や分配法則を用いて、多項式の因数分解ができるようにする。	
			③式の計算の利用	5	展開や因数分解を利用して性質を調べたり、問題を考えたりできるようにする。	
6	4	2	平方根	9	平方根の必要性和その意味や表し方を理解する。	発表・授業態度 授業ノート 小テスト 提出物 前期中間試験
			①平方根		平方根の大小関係を理解するとともに、平方根のおよその値がわかり、数としての理解を深める。	
7	3	3	②根号を含む式の計算	7	有理数・無理数の意味を理解する。	
			②2次方程式	2次方程式とその解の意味を理解する。		
9	4		①2次方程式の解き方	14	因数分解を利用して2次方程式を正確に解くことができる。	発表・授業態度 授業ノート 小テスト 提出物
			②2次方程式の利用	5	解の公式を知り、それを用いて2次方程式を解く	
10	4	4	具体的な場面で2次方程式を利用して問題を解決しようとする。			前期期末試験
			関数 $y=ax^2$		表、式、グラフを用いて2乗に比例する関数の特徴を理解する。	
11	4	5	①関数 $y=ax^2$	13	2乗に比例する関数を用いて問題を処理する方法を確実に理解する。	発表・授業態度 授業ノート 小テスト 提出物
			②いろいろな関数	3	いろいろな事象の中に関数関係があることを理解する。	
12	3	6	相似な図形	9	図形の拡大・縮小に基づいて、相似の意味や相似な図形の性質を理解する。	発表・授業態度 授業ノート 小テスト 提出物 後期中間試験
			①相似な図形	8	三角形の相似条件を用いて証明することができる。	
1	3		②平行線と比	8	平行線と比の定理や中点連結定理を理解する。	
			③相似な図形の面積と体積	4	相似比と面積比・体積比の関係を調べ、それらの図形の計量に利用できるようにする。	
2	4	7	三平方の定理		三平方の定理の意味を理解する。	発表・授業態度 授業ノート 小テスト 提出物 後期期末試験
			①三平方の定理	7	三平方の定理を用いて直角三角形の残りの1辺の長さを求めることができる。	
3	3		②三平方の定理の利用	9	三平方の定理が平面図形や空間図形で活用できるよさに気づき、活用しようとする。	
			円		円周角と中心角の関係を理解し活用する。	
3	3		①円周角の定理	7	円と接線・直線が交わってできる図形について定理を活用できる。	発表・授業態度 小テスト
			②円と直線	3		
3	3		標本調査	10	標本調査の必要性和意味を知る。	発表・授業態度 小テスト
			①母集団と標本		標本調査による母集団の傾向の説明。	
3	3		②母集団と標本			発表・授業態度 小テスト 提出物 (宿題)
			三年間のまとめ	12	三年間の総復習をする。様々な問題を解いていく。	
総授業数		140 時間				